

日野市

ファミリーサポート 通信

第21号

2012年10月発行

発行 日野市ファミリー・サポート・センター
受託/特定非営利活動法人
市民サポートセンター日野

〒191-0062

日野市多摩平 2-9 多摩平の森 ふれあい館 2F

TEL・FAX 042-589-7616

<http://www.angel-hino.com/famisapo/famisapo.html>

第7回

会

員

交

流

会

牛乳パックを使ったオリジナルな小物入れ
と端切れを使ってかわいらしい布の
ブローチを作りませんか♪
簡単ストレッチ体操と
おいしいコーヒー
も一緒に！

1部

牛乳パック小物入れと布ブローチ作り

牛乳パック2枚を使用し、かわいい布を貼ったフタ付きの
小物入れです。布ブローチは帽子やバックにもつけられるアクセサリです。



簡単ストレッチ体操——気分をかえてちょっとひと休み

2部

コーヒータイム & 交流会

コミュニティカフェ『カフェグリーン』のおいしいコーヒーと
手作りクッキーをいただきながら交流を深めましょう。

Cafe Green



日時	平成24年12月7日(金)	13:00~16:30
会場	多摩平の森ふれあい館	3階 集会室6
定員	40名	
参加費	300円	
持ち物	洗濯バサミ4枚、ものさし20cm前後1本、はさみ、マイカップ	
申込	☎589-7616	
	日野市ファミリー・サポート・センター たまだいら	
締切	11月26日(月)	《お早めに申込み下さい》
主催	日野市ファミリー・サポート・センター 地区サポーター実行委員会	

こんな活動もしています!!

～市内の施設や制度と連携してサポートしています～

◎『保育園・学童クラブ・幼稚園・学校』等と連携

施設から依頼会員宅や習い事への送りなどの移動の活動時に、施設内で事前打ち合せ・確認活動ができるように各利用施設にお願いして、連携を深めています。



◎休日の長時間保育に『保育園の休日保育』と連携

お母さんが日曜に出勤しなければならなくなった。どうしよう?!
普段は保育園に通っている子ども達(2人)、でも日曜も祝日も保育園はお休み!!
そこでファミサポに保育援助の依頼が入りました。

朝から夜まで2人のお子さんの長時間保育となるので、提供会員探しは難航。そこで「しせい太陽の子保育園」をご紹介しました。(日野本町にある「しせい太陽の子保育園」では休日・年末保育として、1～5歳の保育園児を日曜・祝日 8:30～17:00 事前登録制で保育しています。)

今回はお母さんが朝保育園に預けて子どもたちは日中保育園で過ごし、17 時に提供会員が保育園に迎えに行きました。その後提供会員宅でお母さんが迎えに来るまで2 時間程を過ごしました。
お母さんは日曜出勤を無事にこなすことができました。

◎『ひのっち』や『トワイライトステイ』と連携

お父さんが仕事で帰りが夜 21 時過ぎまでと遅くなるので、小学 1 年生の子の保育に困り、ファミサポに相談がありました。

活動時間が長いこと、夕食や入浴もあることなどから提供会員が見つかりにくいことが予想されました。実際になかなか決まらない…。そこで小学校にある「ひのっち」と子ども家庭支援センターにある「トワイライトステイ」の制度を利用することを勧め、ファミサポでは「ひのっち」へ迎えに行き「トワイライトステイ」に送る活動を行うことにしました。

お母さんが仕事のステップアップを目指して学校に通うことにしました。保育園での延長保育は頼めるのですが、月～金の延長で2人の子どものとなると延長保育料も高額になってしまいます。そこでファミサポに依頼がありました。

しかし2人の子どものを 18 時から 20 時まで毎日の保育となると提供会員の負担が大きく見つかりにくい。そこで提供会員と共に「トワイライトステイ」の一時保育を利用し、お母さんの通学をサポートすることになりました。

※「トワイライトステイ」とは日野市立地域子ども家庭支援センターの事業で 18 時～22 時の一時保育。
※放課後の子どもたちの居場所として、「ひのっち」は全小学校で実施しています。

◎子ども家庭支援センターの『子育てひろば』と『児童館』の連携

おばあちゃんの発表会に付き合う必要があるお母さんから、5か月の赤ちゃんの保育依頼がありました。発表会場がふれあい館なので、お母さんは保育の場所として同館にあるミルクも作ることができる子ども家庭支援センターの「子育てひろば」を希望し、そこで 15 時まで過ごし、その後は「児童館」へ移動し 16 時まで保育をしました。同じ建物内に居るということでお母さん、提供会員、双方とも安心できる活動になりました。 子ども家庭支援センターと、児童館の協力に感謝!

◎保健師さんとの連携

子どもを長時間みてもらえない体調不良のお母さんから、保健師さんの勧めでファミサポに相談がありました。結果として、提供会員宅での不定期の保育を希望されました。お母さんの育児に関する不安を軽減するため、依頼会員が信頼を寄せている保健師さんに事前打合せの時に同席してもらった事によって、会員双方が安心してファミサポの活動となりました。

◎高齢者とケアマネの関係

80歳代の高齢の方から相談の電話がありました。まだ会員ではなく、登録の為に来所することも体調不良で困難なため、ファミサポアドバイザーが自宅まで出向いて会員登録をしました。近くの提供会員がみつき事前打合せをしました。依頼内容が食事作り・掃除・買い物・通院の付添い・話し相手などと多岐にわたり、全てをファミサポとして活動することは難しかった。介護保険の利用もしている方なので、承諾を得てケアマネージャーに、家族もファミサポも交えた現在のニーズに合ったケアプランに立て直してもらいました。

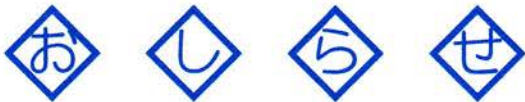
その結果、ファミサポの活動として、介護保険では援助できない家の外の掃除、話し相手などの家事援助に週1回入ることになりました。

◎ひとり親家庭ホームヘルプサービスと連携

ひとり親家庭ホームヘルプサービスを利用しているお母さんから、仕事が遅くなる時に、ひとり親ヘルパーさんは家の中の保育や家事支援しか行えません、保育園に居る子どものお迎えはどうしたらいいの？と相談がありました。

そこで、ひとり親ヘルパーでもありファミサポ提供会員でもある方がファミサポ活動としてお迎えに！お子さんはいつものヘルパーさんのお迎えに来てくれて安心して一緒に帰宅できました。

ふれあい館の彼岸花



☆保育講習会 in たまだいら 《提供会員向け》

※お申し込みは11月2日(金)までにファミサポたまだいらへ ☎589-7616

必須科目	講師		日時	ポイント	場所
1 相互援助活動について	ファミサポアドバイザー	11/13 (火)	9:30 ~ 10:45	1	多摩平の森ふれあい館 3階 集会室6
2 日野市の子育て支援について	日野市子ども家庭支援センター長		11:00 ~ 12:00		
昼食タイム					
3 保育の心	日野市立しんさかした保育園 園長		13:30 ~ 15:00	1	
4 参加者交流会	ファミサポアドバイザー		15:15 ~ 16:00		
5 学童期の生活	あさひがおか児童館館長・学童クラブ職員	11/15 (木)	9:30 ~ 11:30	1	
昼食タイム					
6 安全・事故 「普通救命講習・AED実習」	日野消防署担当者 (テキスト代 1,400円)		13:00 ~ 16:00	2	
7 発達に課題のある子どもの支援	臨床発達心理士 言語聴覚士 松田景子氏	11/22 (木)	10:00 ~ 12:00	1	
昼食タイム					
8 子どもの発達と病気	須賀小児科 院長 須賀康正氏		13:30 ~ 15:30	2	
9 地域で支える子育て	日野市子ども家庭支援センター ケスワーカー	11/29 (木)	9:30 ~ 11:30	1	
昼食タイム					
10 私の提供会員活動	ファミサポ 地区サポーター(提供会員)		13:00 ~ 15:30	1	
11 ワークショップ・まとめ	ファミサポ地区サポーター・事務局スタッフ				
12 全体会員交流会 ~牛乳パック小物入れと布ブローチ作り~		12/7 (金)	13:00~16:30		

★★★ 平成 24 年度『地区サポーター』さん紹介 ★★★

二中・四中地区（左上）
岩石法子 阿部英子

困った時にはお互いさまの気持ちで地域の助け合いを広めていきましょう。
私たちがすこしでも会員活動の力になればうれしいです。いつでもどんなことでも安心して相談して下さい。お待ちしております。



一中・大坂上中地区（右上）
大石トヨコ 三好啓子

困ったとき不安な時、お互いに助け合いましょう。皆さんの力になり、地区住民が一緒になって、日野市をより良い場所にしたいですね。3.11 以来住民の結びつきが強くなっています。一助になれば幸いです。

平山中・七生中地区（左下）
山口伸子 重政洋子

ファミリーサポート会員として楽しく活動したいですね。お互いの親交を深め、つよいつながりを築きたい。少しでも皆さんの悩みや不安など相談して下さい。有意義な活動をしていきましょう。

三中・三沢中地区（右下）
川原山節子

地域の絆を深め、困った時にはお互いさまの合言葉で会員の皆さまと交流していきましょう。

☆アドバイザー紹介 たかはた支所に勤務の城山ヒデミが新たにアドバイザーに加わりました。よろしくお願いします。なお森澤は退職いたしました。会員の皆様にはお世話になりました。

★★★ センターからのお願い ★★★

安全チェックリストの一部「災害時の活動について」の表現と記入方法が変更になりました。確認してください。

※災害時の活動について

- ① 当日活動予定であっても災害が起きた時点で活動に入っていない場合は、原則としてその日の活動は中止とします。
- ② 保育所・学童クラブ等へ迎えに行ってから移動の時に災害が発生し、依頼会員に連絡が取れない状況や帰宅困難の状況がある場合は、原則としてお子さんが通う施設(保育所、学童クラブ等)に預かってもらうことも出来ます。 預け先施設 ()
- ③ 活動中に避難が必要な状況の場合は、日野市指定の避難所へお子さんとともに避難していただくこととなります。 避難所 ()

これは、災害発生時には依頼会員との連絡がとれなくなることが想定され、提供会員に際限なく負担がかかる可能性があるためです。依頼会員には、この事情をご理解いただき、予め災害時の対応等を双方で検討しておいて下さるよう、お願いします。

尚、災害発生時のお子さんの所在については、貼り紙を残したり、171 伝言ダイヤルを利用したりして依頼会員に伝えるよう、ご配慮をお願いします。

※171 伝言ダイヤルについては、予め利用法の確認をお願いします。

～提供会員さんへ～

活動報告書は必ず翌月 5 日までに提出ください。
センターへ直接ご持参いただくか、郵送でお願いします。
活動がなかった月は「活動なし」とご連絡ください。

～依頼会員さんへ～

キャンセルした場合は提供会員さんとセンターへもご連絡ください。
活動終了のご連絡をセンターへ。

市外転居など退会する場合はセンターにお知らせください。